

京都市 南区 基本計画

平成23年度(2011年)～平成32年度(2021年)

平成23年2月

京都市南区役所

「京都市南区基本計画」の策定にあたって

1200年の歴史の息遣い、山紫水明の自然、美しい町並みの中で市民の皆様がいきいきと暮らす京都。伝統産業から先端産業まで、優れた技と知恵が融合・集積する「ものづくりのまち」、京都議定書誕生の地、環境モデル都市である「環境先進のまち」、国内外の人々を魅了する「国際観光のまち」など、京都には多様な、そしてそれぞれ世界に誇る、優れた特性があります。

一方で、京都は、今、人口減少・少子高齢化、地球温暖化の進行など、様々な課題に直面しています。

しかし、危機を好機として、京都が有する知恵と力を結集するとともに、京都ならではの特性を最大限に発揮すれば、必ずこの危機を乗り越えて未来を切り拓ける。私はそう確信しています。

この度、南区の魅力あるまちづくりを進める指針となる「南区基本計画」を策定しました。この区基本計画は、今後10年間の京都の未来像と主要政策を明示した「はばたけ未来へ！^{みやこ}京プラン(京都市基本計画)」とともに、市民の皆様と夢と希望、危機感と責任を共有して描いた「未来の京都」を実現するためのシナリオとなるものです。

区基本計画の策定に当たりましては、南区住民円卓会議や、南区基本計画策定委員会での熱心なご議論に加え、区民の皆様からいただいたご意見やご提案をしっかりと反映するなど、まさに南区が一丸となって取り組んでいただきました。皆様に深く感謝申し上げます。

南区の皆様のお熱い思い、夢、希望がぎっしり詰まったこのシナリオを手には、私は、皆様と共に汗する「共汗」と、徹底した市民目線による政策の「融合」を基本に、“地域主権時代のモデル”となる未来の京都のまちづくりを全力で進めて参ります。そして、50年後、100年後も「日本に京都があつてよかった」、「京都に住んでよかった」と実感していただける魅力あふれる京都を築いていく決意です。

さあ、皆様！希望に満ちた未来へと、南区が、そして京都が、更に高く、強く、美しくはばたくよう共に力を合わせて参りましょう。



京都市長
かど かわ だい さく
門川 大作

南区基本計画 ● 目次

■ 南区基本計画の位置付け	1
■ 南区基本計画の構成	2
■ 南区の10年後の未来像	4
■ 南区基本計画の基盤となる“地域力(みなみ力)”と6つの柱	6
基本計画の理念 1 区民が主役	
基本計画の基盤 地域力(みなみ力)	7
基本計画の理念 2 いのちと人権	
基本計画の柱-1 福祉・健康	9
基本計画の柱-2 環境	12
基本計画の柱-3 安心・安全	14
基本計画の理念 3 新しい洛南の創造	
基本計画の柱-4 活力都市	16
基本計画の柱-5 多文化共生	18
基本計画の柱-6 公共交通	18
■ 南区基本計画の推進	20
重点プロジェクト	21
■ 南区基本計画の推進体制	24
<hr/>	
■ 資料編	25
数値で見る南区の現状	26
南区基本計画の策定経過	32
南区住民円卓会議委員名簿	33
南区基本計画策定委員会委員名簿	35
区民アンケートで寄せられたメッセージなど	36
未来の南区のまちづくりへのメッセージ	40

南区基本計画の位置付け

都市理念（都市の理想像） 世界文化自由都市宣言

市会の賛同を得て昭和53（1978）年10月15日宣言

都市は、理想を必要とする。その理想が世界の現状の正しい認識と自己の伝統の深い省察の上に立ち、市民がその実現に努力するならば、その都市は世界史に大きな役割を果たすであろう。われわれは、ここにわが京都を世界文化自由都市と宣言する。

世界文化自由都市とは、全世界のひとびとが、人種、宗教、社会体制の相違を超えて、平和のうちに、ここに自由につどい、自由な文化交流を行う都市をいうのである。

京都は、古い文化遺産と美しい自然景観を保持してきた千年の都であるが、今日においては、ただ過去の栄光のみを誇り、孤立して生きるべきではない。広く世界と文化的に交わることによって、優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市でなければならない。われわれは、京都を世界文化交流の中心にすえるべきである。

もとより、理想の宣言はやさしく、その実行はむずかしい。われわれ市民は、ここに高い理想に向かって進み出ることを静かに決意して、これを誓うものである。



市政の基本方針 京都市基本構想（グランドビジョン）

21世紀の京都のまちづくりの方針を理念的に示す長期構想 <2001～2025年>
地方自治法2条に基づき市会の議決を得て平成11（1999）年12月17日策定



●部門別計画

京都市基本計画

基本構想の具体化のために全市的観点から取り組む主要な政策を示す計画

京都市基本計画（第1期）

<平成13（2001）～平成22（2010）年>
平成13（2001）年1月10日策定

はばたけ未来へ！ 京（みやこ）プラン

（京都市基本計画）（第2期）

<平成23年度（2011年）～平成32年度（2021年）>
平成22（2010）年12月10日策定



●地域別計画

各区基本計画

基本構想に基づく各区の個性を生かした魅力ある地域づくりの指針となる計画

南区基本計画（第1期）

<平成13（2001）～平成22（2010）年>
平成13（2001）年1月10日策定

南区基本計画（第2期）

<平成23年度（2011年）～平成32年度（2021年）>
平成23（2011）年1月21日策定



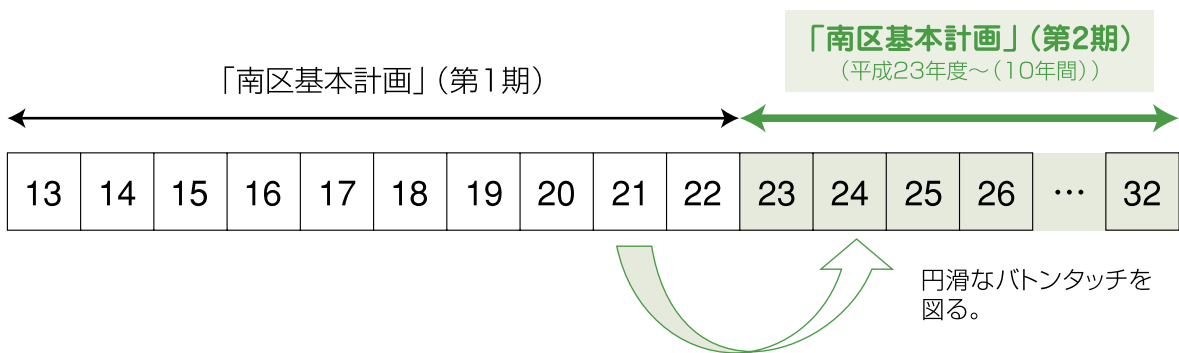
南区基本計画の構成

●「南区基本計画」(第2期)の策定にあたって

平成13年1月に策定した「南区基本計画」(第1期)の取組成果を踏まえつつ、平成23年度から10年間の新しい南区のまちづくりに向け、区民や各種団体、企業と区役所をはじめとした関係機関が共に力を合わせて取り組む指針として、「南区基本計画」(第2期)を策定しました。

計画期間：平成23年度(2011年)～平成32年度(2021年)[10年間]

「南区基本計画」(第1期)と「南区基本計画」(第2期)の関係



●「南区基本計画」(第2期)の概要

- 「南区基本計画」(第1期)からの円滑なバトンタッチを図るため、3つの理念(「いのちと人権」、「区民が主役」、「新しい洛南の創造」)を引き継ぎつつ、南区の特徴である**“地域力(みなみ力)”***を基盤として位置付けました。
- そして、取り組んでいく方針などを分野ごとに整理し、**6つの柱**(「福祉・健康」、「環境」、「安心・安全」、「活力都市」、「多文化共生」、「公共交通」)として掲げています。

*“地域力(みなみ力)”とは

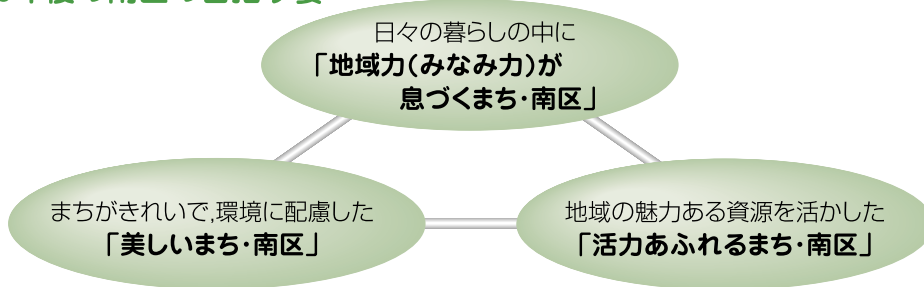
平成21年に行ったアンケート調査の結果、南区では子どもから大人まで多くの方々が、「地域での人と人との結びつき」や「活発な地域活動」を誇りとし、これからも大切にしていきたいと考えておられることがわかりました。

そこで、「南区基本計画」(第2期)ではこれらを総称し“地域力(みなみ力)”と表現しています。

南区基本計画

南区の未来像

10年後の南区の目指す姿



3つの理念

今後10年間にわたって、南区基本計画を進めていくうえでの基本となる考え方

★いのちと人権

★区民が主役

★新しい洛南の創造

南区基本計画の基盤となる地域力(みなみ力)と6つの柱

3つの理念の下に、基盤となる“地域力(みなみ力)”と6つの柱を掲げ、それぞれに“取組方針”と“具体的な方向性”を設定



計画の推進 ～南区の未来像の実現に向けて～

- ・ 基盤となる地域力(みなみ力)と6つの柱(分野)に掲げる“取組方針”と“具体的な方向性”に基づいて、幅広く取組を推進
- ・ さらにその中で、横断的な連携を図りながら、重点的に展開する項目を「重点プロジェクト」と位置付け、取組を推進

<重点プロジェクト>

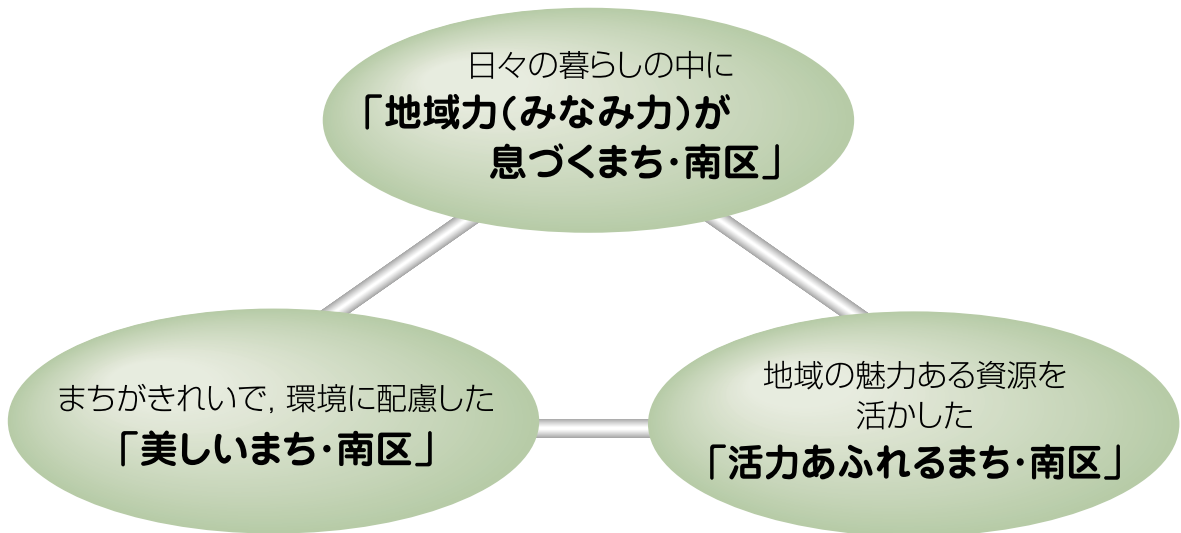
地域コミュニティ活性化
プロジェクト

美しい南区創出
プロジェクト

南区活力創造
プロジェクト

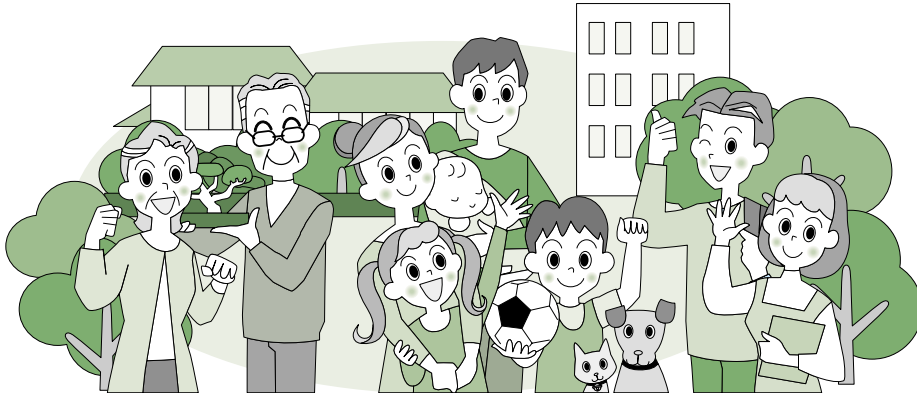
南区の10年後の未来像

10年後に目指す南区の姿として、3つの未来像を設定しました。
この3つの未来像は、それぞれ密接に連携し、今後の南区のまちづくりの
羅針盤となるものです。



● 日々の暮らしの中に「地域力(みなみ力)が 息づくまち・南区」

地域での人と人との結びつきや活発な地域活動といった南区ならではの
“地域力(みなみ力)”をしっかりと受け継ぎつつ、**次世代を担う人材の
育成・発掘や地域での交流を促進**し、「南区に住んでいてよかった。」
「南区に住んでみたい。」と幅広い世代が実感できるまちを目指します。



● まちがきれいで、環境に配慮した「美しいまち・南区」

南区一斉清掃をはじめとする**まちの美化活動**を推進するとともに、“できる範囲からこつこつと”を合言葉に、より幅広い層の参加を呼び掛けます。

また、**環境にやさしい暮らしへの転換**（省エネ、ごみの減量、自家用車の利用抑制、公共交通の利用促進等）に取り組み、散乱ごみや不法投棄がなく、環境と共生するまちを目指します。



まちの美化



環境にやさしい暮らし

● 地域の魅力ある資源を活かした 「活力あふれるまち・南区」

幅広い業種の企業が集積する南区の特性を活かし、企業の“知”を活用した区民向け講座を開催するなど、**区民と企業との交流を通じて地域との共生**を図るとともに、**持続的な企業活動の支援**に取り組みます。

また、**農業などの地場産業の振興**や**東寺などの魅力ある資源を活かした賑わいの創出**により、いきいきと活力あふれるまちを目指します。



南区基本計画の基盤となる “地域力(みなみ力)”と6つの柱(分野)

南区基本計画の基盤となる“地域力(みなみ力)”と6つの柱(分野)ごとに、取組方針と具体的な方向性を掲げています。

基本計画の基盤となる“地域力(みなみ力)”と6つの柱

●基本計画の理念 1

区民が主役

基本計画の基盤 “地域力(みなみ力)”

▶ P7

- 取組方針**
- 1 地域力(みなみ力)を活かしたまちづくり
 - 2 世代を超えた交流促進による地域力(みなみ力)の活性化
 - 3 文化・スポーツ・生涯学習活動の推進

基本計画の柱 - 1 福祉・健康

▶ P9

- 取組方針**
- 1 安心して子育てができる地域づくり
 - 2 高齢者が住み慣れた地域でいきいき健やかに暮らせる地域づくり
 - 3 地域に根ざした障害者福祉活動の充実
 - 4 健康づくりの推進と専門職のネットワークづくり
 - 5 福祉・健康ボランティア活動の充実
 - 6 福祉・健康情報の提供

基本計画の柱 - 2 環境

▶ P12

- 取組方針**
- 1 美しい南区づくりの推進
 - 2 地球環境にやさしい取組の推進
 - 3 区民が自然に親しむ空間の充実
 - 4 緑化の推進・公園の活用
 - 5 大気汚染等への対応

基本計画の柱 - 3 安心・安全

▶ P14

- 取組方針**
- 1 地域での子どもの見守り活動の推進
 - 2 安心安全なまちづくりの推進
 - 3 人権尊重のまちづくりの推進

基本計画の柱 - 4 活力都市

▶ P16

- 取組方針**
- 1 地元産京野菜を活かした農業の活性化
 - 2 都市の活力を支える産業の活性化
 - 3 暮らしを支える地域商業の活性化
 - 4 まちの魅力を発信する観光振興
 - 5 拠点地区の整備推進

基本計画の柱 - 5 多文化共生

▶ P18

- 取組方針** 多文化共生のまちづくり

基本計画の柱 - 6 公共交通

▶ P18

- 取組方針**
- 1 公共交通ネットワークの充実
 - 2 安全、快適に移動できる道路空間の整備
 - 3 不法駐輪対策の推進

●基本計画の理念 2

いのちと人権

●基本計画の理念 3

新しい洛南の創造

基本計画
の理念
1

区民が主役

基本計画の基盤 “地域力（みなみ力）”

地域での人と人との結びつきや活発な地域活動といった南区ならではの“地域力（みなみ力）”を次の世代にしっかりと受け継ぎ、「南区に住んでいてよかった。」「南区に住んでみたい。」と幅広い世代が実感できるまちを目指します。

今後の地域活動を担う人材の育成・発掘、世代を超えた地域での交流促進、多様な文化・スポーツ・生涯学習活動の取組を通じて、“地域力（みなみ力）”を総合的に高めていきます。

取組方針 ① 地域力（みなみ力）を活かしたまちづくり

- 地域コミュニティの弱体化が叫ばれる中、南区では、「地域での人と人の結びつき」や「活発な地域活動」といった“地域力（みなみ力）”が多くの区民の誇りになっています。
- そこで、南区基本計画では、“地域力（みなみ力）”を全体の基盤として位置付け、地域コミュニティの活性化などを通じ、今後の南区のまちづくりを進める際の原動力として、“地域力（みなみ力）”を一層高めていくことを目指します。

具体的な
方向性

- 重点項目 ● 市民団体等の情報発信と交流促進に向けたシンポジウム等の開催
- 重点項目 ● マンション居住者などの地域活動への参加に向けた取組の支援
- 重点項目 ● 地域活動ボランティアの育成に向けた取組の検討
- 重点項目 ● 地域の人材を発掘し、登録する人材バンクの検討
- 市民しんぶんなどによる市政情報の発信機能の充実

※ 重点項目 は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

取組方針② 世代を超えた交流促進による地域力（みなみ力）の活性化

- 日常の暮らしの中で、世代を超えた交流の機会が少なくなっている中、子どもからお年寄りまで、地域みんなの交流を促進し、地域力（みなみ力）の活性化を目指します。

具体的な方向性

重点項目

- 「南区民ふれあいまつり」などによる交流促進
- 地域の夏まつりなどの交流機会の有効活用
- 地域住民の参加による公園の一層の活用
- 「安心・安全ネットワーク」を活用した新たな交流の場の検討
- 地域の大人と中学生が気軽に話し合う「いきいきトーク」等の地域ぐるみの連携促進

取組方針③ 文化・スポーツ・生涯学習活動の推進

- 区民がこころ豊かに、生きがいのある暮らしが送れるよう、多様な文化・スポーツ・生涯学習活動の取組を推進し、誰もが気軽に学び、活動し、交流するまちを目指します。

具体的な方向性

重点項目

- 南区文化協議会を中心とした文化活動の推進
- 南区民文化フォーラムの開催
- 地域に根ざした文化活動の推進
- 体育振興会などによる地域に根ざしたスポーツ活動の充実と生涯スポーツの振興
- 障害のある方も参加しやすく、みんなが交流できるスポーツのメニューづくり
- 健康づくりに取り組む市民グループの育成と地域での活動支援
- 南区内企業の“知”を活用した区民向け講座の開催
- 南・吉祥院・久世ふれあいセンター図書館による幅広い年齢層の様々な需要に応える資料提供などを通じた生涯学習の支援
- 学校の施設を活用したサロンなどの開催とその支援

※ **重点項目** は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

基本計画の柱-1

福祉・健康

子ども、お年寄り、障害のある方をはじめ、誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち・南区を目指します。

子育て支援の充実、地域で高齢者を見守り支える仕組みづくり、区民の健康づくりの推進などに取り組みます。

取組方針 ① 安心して子育てができる地域づくり

- 子育て情報の的確な提供、子育て支援の充実など、地域の皆さんとともに、安心して子どもを育てられる環境の充実を図ります。
- 子どもの虐待防止に向け、関係機関が連携して、家庭への支援や親子を支える取組を推進します。

重点項目

- 南区子育て支援ルーム「すくすくみなみ」の充実（開催日数の増加）
- 子育て支援事業「親子みんなでつながろう」の内容の充実
- 南区子ども問題連絡会を中心とした子育て支援ネットワークの一層の充実
- 子育て支援ボランティアの養成
- 子育てサークル・ボランティアのネットワーク化の検討
- 「地域子育て支援ステーション」と連携した地域での子育て支援の充実
- 「市ファミリーサポート事業」や「つどいの広場事業」などとの連携
- 乳幼児健康診査など、各種母子保健事業の機会を活用した子育て情報の提供と相談事業の充実
- 「こんにちは赤ちゃん事業」を通じた育児不安解消などの子育て支援の推進
- 関係機関の連携による母子保健福祉の充実
- 南区子ども問題連絡会や要保護児童対策地域協議会の活動の充実
- 虐待の早期発見・発生防止などのための啓発・広報活動の推進

具体的な
方向性

※ **重点項目** は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

取組方針② 高齢者が住み慣れた地域でいきいき健やかに暮らせる地域づくり

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が続けられるように、地域、各種団体、行政が連携し、地域で高齢者を見守り支える仕組みづくりを進めます。
- 高齢者が、知識や経験、特技などを生かし、いきいきと活躍できるような活動の場の充実を図ります。
- 高齢者を介護する家族を支える取組を推進します。

具体的な方向性

重点項目

- 地域包括支援センター運営協議会、介護保険事業者連絡会等の関係者、関係機関との会議などを充実し、区レベルでのネットワークを充実・強化
- 認知症あんしんサポーターの育成とまち全体での支援の充実
- 民生児童委員、老人福祉員、一人暮らしお年寄り見守りサポーターをはじめとしたボランティアからの高齢者情報を地域包括支援センターや行政、関係機関に集約し、共有する体制づくり
- 認知症安心マップの作成及び活用
- 小中学生との交流や健康すこやか学級などでの高齢者相互の交流の場の充実
- 健康すこやか学級などを活用した高齢者と専門職の交流促進
- 老老介護や一人暮らしの高齢者を支える地域のボランティア活動の推進
- 高齢者の生活を支えるサービスなどについての情報提供
- 市長寿すこやかセンターとの共同事業の検討

取組方針③ 地域に根ざした障害者福祉活動の充実

- 地域や各種団体と連携し、地域全体で、支援の必要な方を支える活動の充実を図ります。

具体的な方向性

- 地域と連携した障害のある方への見守り活動の充実
- 高齢者・障害者権利擁護ネットワークの充実
- 障害者団体などとの協働と交流・支援
- 精神に障害のある方に対するこころのバリアフリー及び区民のこころの健康増進を目的とするこころの健康を考える会の活動の充実

取組方針④ 健康づくりの推進と専門職のネットワークづくり

- 区民の健康に関する各種指標を踏まえ、区民一人ひとりが健康への関心を高め、自主的な健康づくりに取り組めるよう支援します。
- 保健、医療、福祉の各分野が連携し、区民の健康づくりを専門的に支えるネットワークの充実を図ります。

※ **重点項目** は、重点プロジェクト(21~23頁)に掲載している項目を示しています。

具体的な
方向性

- **重点項目** 旬の地元産京野菜を使った食育活動の推進
- **重点項目** 健康づくりに取り組む市民グループの育成と地域での活動の支援（再掲）
- 南区の健康課題に対応した取組の推進
- 区民の特定健康診査の受診率向上に向けた取組の推進
- 区ホームページや市民しんぶんを利用した健康づくり情報の提供
- 健康づくりサポーターのネットワークづくり
- 区民の健康づくりを支援する「南区健康づくりの会（仮称）」のネットワークづくり
- みなみ健康まつりを中心とした専門職のネットワークづくり

取組方針 ⑤ 福祉・健康ボランティア活動の充実

- 福祉や健康ボランティア活動に携わる新たな人材の育成と、既に地域で活動している人材の発掘に努め、福祉・健康ボランティア活動の輪をさらに広げ、地域全体で支援が必要な人の生活を支えるネットワークづくりを進めます。

具体的な
方向性

- 老老介護や一人暮らしの高齢者を支える地域のボランティア活動の推進（再掲）
- 区民のボランティア活動への参加促進に向けた啓発活動の推進
- 認知症あんしんサポーター，健康づくりサポーター，食育サポーターなど，多様な市民共汗サポーターの育成と区内でのネットワークづくり

取組方針 ⑥ 福祉・健康情報の提供

- 福祉や健康についての情報を誰もが必要なときに入手できるよう、時宜をとらえて的確な情報提供に努めます。

具体的な
方向性

- 区ホームページや市民しんぶんを利用した福祉情報の提供
- 区ホームページや市民しんぶんを利用した健康づくり情報の提供（再掲）
- 誰もが安心して健やかに暮らすことができる地域の実現を目指す南区地域福祉推進会議活動の充実
- 南区地域福祉推進会議による講演会・シンポジウムの開催

※ **重点項目** は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

基本計画の柱 - 2 環境

散乱ごみや不法投棄がなく、環境と共生する美しいまち・南区を目指します。

「南区一斉清掃」をはじめとする美化活動を推進しつつ、より幅広い層への参加を呼び掛けます。また、環境にやさしい暮らしへの転換（省エネ、ごみの減量、自家用車の利用抑制、公共交通の利用促進等）に取り組みます。

基本計画
の理念
2

いのちと人権

取組方針 ① 美しい南区づくりの推進

- 引き続き、区民と事業者、行政が一体となった美化活動を推進します。
- 地域ぐるみでごみの減量、分別収集の徹底、コミュニティ回収を推進します。
- 地域と行政が連携した不法投棄防止の啓発活動など、美化活動を推進します。

重点項目

- 「南区一斉清掃」をはじめとする美化活動の一層の推進

- 住民と企業が一体となった美化活動の推進

重点項目

- 地域での総合的な環境行政を推進する「南ECOまちステーション」による情報提供、啓発活動の推進

- ごみの減量、分別回収の徹底とコミュニティ回収の推進

重点項目

- 不法投棄対策として地域と行政の情報共有、連携した取組の推進

- 南区地域ごみ減量推進会議と地域が協力した取組の推進

- 市立小・中学校における環境宣言に基づく取組の推進

具体的な
方向性

取組方針 ② 地球環境にやさしい取組の推進

- 区民、事業者、行政が一体となり、環境にやさしい取組を推進します。

具体的な
方向性

重点項目

- 地域での総合的な環境行政を推進する「南ECOまちステーション」による情報提供、啓発活動の推進（再掲）

※ 重点項目 は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

- 公共交通の利用による歩いて楽しいまちづくりの推進
- 重点項目 ● 地域ぐるみで環境にやさしい暮らしの取組を推進
- 重点項目 ● 「南区版DO YOU KYOTO？」プロジェクトの推進
- 市立小・中学校における環境宣言に基づく取組の推進（再掲）

取組方針③ 区民が自然に親しむ空間の充実

- 鴨川や桂川をはじめとした豊かな自然環境を活かし、区民が憩い、散策やサイクリングを楽しむことのできる環境の充実を図ります。

具体的な方向性

- 鴨川、桂川などの上質な親水空間の保全
- 身近な水路、河川空間の清掃活動など、川と親しむ取組の充実
- 南区の原風景をかもしだす旧街道筋、旧集落の町並み景観の保全・情報発信
- 緑地の整備などオープンスペースの確保や緑化、鴨川等の自然資源の活用など、良好な環境づくりに向けた取組の推進

取組方針④ 緑化の推進・公園の活用

- 区民、事業者、行政の協働で緑化に取り組み、緑豊かなまちづくりを推進します。
- 地域の活性化につながるよう、公園の有効利用を促進します。

具体的な方向性

- 重点項目 ● 住宅、事業所などの緑化の推進
- 重点項目 ● 屋上、壁面などの緑化の推進
- 重点項目 ● 地域住民の参加による公園の一層の活用（再掲）

取組方針⑤ 大気汚染等への対応

- 大気汚染状況の常時観測を継続するとともに、地球温暖化対策などの新たな環境問題への取組を推進します。

具体的な方向性

- 大気汚染状況を常時監視する取組の継続
- 重点項目 ● 公共交通の利用による歩いて楽しいまちづくりの推進（再掲）
- 環境負荷の小さい車両の導入
- 毎月16日の「DO YOU KYOTO?デー」におけるノーマイカーデーの取組の推進

※ 重点項目 は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

基本計画の柱 - 3 安心・安全

子どもからお年寄りまで、すべての年代の人権が尊重されるとともに、誰もが安心して暮らせるまち・南区を目指します。

地域での見守り活動をはじめとした安心・安全の取組の推進、人権の大切さを伝える啓発活動などに取り組みます。

基本計画
の理念
2

いのちと人権

取組方針 ① 地域での子どもの見守り活動の推進

- 地域、学校、行政の連携で取り組む「地域の安心安全ネットワーク形成支援事業」を基礎にした子どもの見守り、安全対策を進めます。
- 学校と家庭、地域が協働で、子どもの安心・安全の取組を進めます。

重点項目

- 学区単位で取り組んでいる「地域の安心安全ネットワーク形成支援事業」の発展
- 地域と学校が連携した子ども見守り活動の充実
- 学校と家庭、地域が協力した安全対策の推進
- 登下校時の安全対策の充実
- 携帯電話・インターネットなどの有害情報から子どもを守る取組の推進（広報・啓発）
- 学校運営協議会を中心に学校と地域が協力した取組の推進

具体的な方向性

取組方針 ② 安心安全なまちづくりの推進

- 各学区の自主防災活動を推進しつつ、事業者や行政とも連携した災害に対する備えを積み重ね、地域の自主防災力の強化を図ります。
- 地域の防犯活動を推進し、安心安全なまちづくりを進めます。
- 高齢者や障害のある方をはじめ、すべての人が安全、円滑に移動できるように、公共交通などのバリアフリー化の推進に取り組みます。
- すべての人にとって安全で暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくりを進めます。
- 多様な世代が安心して暮らせる環境の整備を進めます。

※ 重点項目 は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

具体的な
方向性

重点項目

- 区民の防災意識の向上に向けた情報の提供
- 学区単位で取り組んでいる「地域の安心安全ネットワーク形成支援事業」の発展（再掲）
- 自主防災組織の充実・強化
- 災害時に備えた地域の事業者や公共施設との連携強化
- 区民と防災機関の連携による各種情報の共有
- 安全な避難や円滑な避難所の運営に向けた準備
- 防犯関係機関の情報共有と連携の促進
- 子ども、お年寄り、障害のある方をはじめ、あらゆる人の安全性の確保と社会参加を支える公共交通機関や公共公益施設などのバリアフリー化の推進
- 身近な道路における段差の解消に向けた取組の推進
- 地域と連携した放置自転車対策などの啓発活動の実施
- 誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの普及促進
- 東九条地域（山王学区東部）の住環境整備
- 多様な世代が安心して暮らせる環境整備

取組方針③ 人権尊重のまちづくりの推進

- あらゆる人権問題の解決を目指すとともに、すべての人の人権が尊重されるまちづくりを進めます。

具体的な
方向性

- あらゆる人権問題の解決を目指した取組の推進
- 南区人権文化推進会議を中心とした取組の推進
- 男女共同参画社会の一層の充実に向けた啓発活動の推進

※ **重点項目** は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

市内有数の京野菜の生産地、幅広い業種の企業が集積するものづくりの拠点、東寺をはじめとした魅力的な観光資源、といった地域の魅力ある資源を活かし、活力のあるまち・南区を目指します。

地元産京野菜の生産振興、区民と企業の交流促進による持続的な企業活動の支援、観光振興などに取り組みます。

新しい洛南の創造

取組方針 ① 地元産京野菜を活かした農業の活性化

- 地元産京野菜の生産振興などにより農地の保全を図ります。

具体的な方向性

重点項目

- 旬の地元産京野菜の区民へのPR・販売促進、小中学校などと協力した農業体験の場の提供

重点項目

- 旬の地元産京野菜を使った食育活動の推進(再掲)
- 安全で環境負荷の少ない地元産京野菜の生産推進による都市の魅力空間としての農地の保全

取組方針 ② 都市の活力を支える産業の活性化

- 住民と企業が一体となったまちづくりを進めます。
- 最先端のものづくり企業の誘致など、らくなん進都の創造産業型まちづくりを推進します。

具体的な方向性

重点項目

- 南区内企業の“知”を活用した区民向け講座の開催(再掲)

重点項目

- 南区内企業による小学校などでの出前教室の開催
- 住民と企業が一体となったまちづくりの推進
- 住民と企業が一体となった美化活動の推進(再掲)
- 災害時に備えた地域の事業者や公共施設との連携の強化(再掲)

重点項目

- らくなん進都*への企業誘致の推進
- らくなん進都のイメージを高める都市環境の創出
- らくなん進都における利便性の高い公共交通体系の整備

*らくなん進都……新しい京都を発信するものづくり拠点として、まちづくりを進めている地域(油小路通を中心に概ね十条通、宇治川、東高瀬川、国道1号線に囲まれた約607ha)。

※ **重点項目** は、重点プロジェクト(21~23頁)に掲載している項目を示しています。

取組方針③ 暮らしを支える地域商業の活性化

- 住民と商業者が一体となって、親しみのある商業の活性化を目指します。

具体的な方向性

- 地域の商店街の活性化によるまちの活力の向上
- 幅広い年齢層を支える商店街の生活支援機能の向上

取組方針④ まちの魅力を発信する観光振興

- 南区の魅力を広く全国・世界に発信するため、新たな観光振興を進めます。

具体的な方向性

- 重点項目 ● 南区内の観光情報（おすすめ散策ルートなど）の発信
- 南区内の名所旧跡巡りスタンプラリーの開催
- 京都駅から東寺周辺を歩いて回遊できる観光のための環境整備
- 重点項目 ● 現代アートなどを活用した南区らしい個性あふれる芸術文化の創造（アートモニュメントの設置など）
- 南区の原風景をかもしだす旧街道筋、旧集落の町並み景観の保全・情報発信（再掲）

取組方針⑤ 拠点地区の整備推進

- 京都駅南口などにおける魅力や賑わいのある空間づくりを推進します。

具体的な方向性

- 「京都駅南口周辺地区まちづくり指針」に基づく、魅力あるまちづくりを推進
- 京都駅の南口駅前広場を、「使いやすさ」「やさしさ」「美しさ」「おもてなし」「賑わい」が実感できる駅前広場としてリニューアル
- JR桂川駅周辺地区における賑わいのある空間づくりの推進

※ 重点項目 は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

基本計画
の理念
3新しい
洛南の創造

基本計画の柱 - 5 多文化共生

外国籍市民の方が多く暮らしている南区の特性を活かし、多様な文化が交流する国際色豊かなまち・南区を目指します。

地域での交流機会の創出や外国籍市民の方への情報提供の充実などに取り組みます。

取組方針 多文化共生のまちづくり

- 多様な文化が響き合うまちをつくるための交流機会の創出や情報提供を推進します。

具体的な
方向性

重点項目

- 多文化共生についての情報提供の充実
- 地域などとの連携による交流機会の創出と多文化共生の促進
- 地域住民の参加による公園の一層の活用（再掲）
- 外国籍市民への行政サービスについての情報提供の充実
- 市立小中学校における地域文化体験の推進

基本計画の柱 - 6 公共交通

誰もが安全・快適に移動できるまち・南区を目指します。

「歩くまち・京都」総合交通戦略を踏まえ、誰もが便利に移動できる公共交通の整備、公共交通の利用促進、生活道路における人優先の道路交通環境の整備などに取り組みます。

取組方針 ① 公共交通ネットワークの充実

- 「歩くまち・京都」総合交通戦略を踏まえ、誰もが便利に移動できる公共交通を目指します。

具体的な
方向性

重点項目

- 公共交通の利用による歩いて楽しいまちづくりの推進（再掲）
- 「歩くまち・京都」にふさわしい公共交通の整備
- らくなん進都における新しいバスシステムの導入
- レンタサイクルの普及促進

※ 重点項目 は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

取組方針② 安全、快適に移動できる道路空間の整備

- 生活道路における人優先の道路交通環境の整備を推進します。
- 安全で、快適に移動できる道路空間の確保に向けて、幹線道路の早期の整備を目指します。

具体的な方向性

- 人優先の道路交通環境の整備
- 身近な道路における段差の解消に向けた取組の推進（再掲）
- 幹線道路の早期整備
- JR線の南北をつなぐ御前通，西小路通の利便性向上についての検討

取組方針③ 不法駐輪対策の推進

- 放置自転車問題の解決を目指して、区民や事業者とともに、自転車等駐車場の活用や自転車を利用する際のマナー向上を目指した取組を推進します。

具体的な方向性

- 地域と連携した放置自転車対策などの啓発活動の実施（再掲）
- 自転車等駐車場の利用促進
- 放置自転車の撤去強化

※ **重点項目** は、重点プロジェクト（21～23頁）に掲載している項目を示しています。

南区基本計画の推進

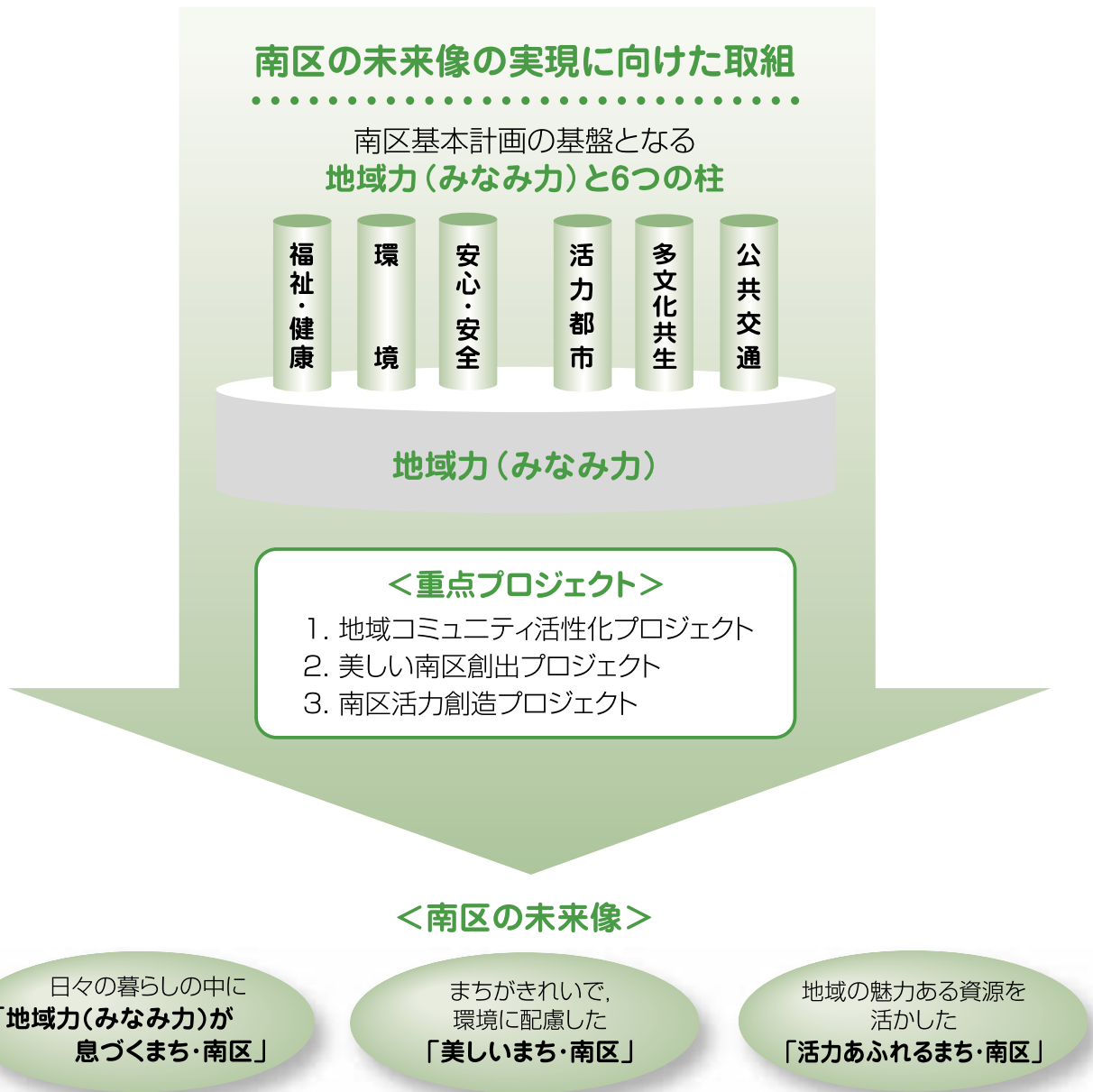
今後、「南区の未来像」の実現に向け、基盤となる地域力（みなみ力）と6つの柱ごとに掲げた“取組方針”及び“具体的な方向性”に基づいて、幅広く取組を推進します。

● 南区の重点プロジェクト

“取組方針”及び“具体的な方向性”に基づいて、幅広く取組を推進する中で、さらに横断的な連携を図りながら重点的に展開する項目を「重点プロジェクト」と位置付けます。

なお、この「重点プロジェクト」は、今後の社会経済情勢の変化を踏まえ、適宜、必要な見直しを行います。

● 南区基本計画の推進イメージ



地域での人と人との結びつき，活発な地域活動といった南区ならではの“地域力（みなみ力）”をしっかりと受け継ぎつつ，「次世代を担う人材の育成や地域での交流の促進」，「安心安全で健やかに暮らせるまちづくり」などに取り組みます。



地域交流の促進

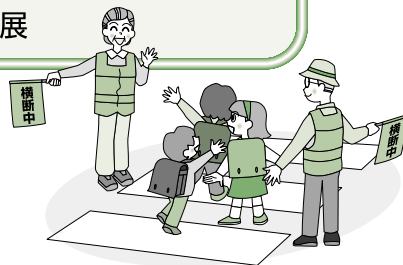
- 市民団体等の情報発信と交流促進に向けたシンポジウム等の開催
- マンション居住者などの地域活動への参加に向けた取組の支援
- 「南区民ふれあいまつり」などによる交流促進
- 地域住民の参加による公園の一層の活用

人材の育成・発掘

- 市民団体等の情報発信と交流促進に向けたシンポジウム等の開催
- 地域活動ボランティアの育成に向けた取組の検討
- 地域の人材を発掘し，登録する人材バンクの検討

安心して健やかに暮らせるまちづくりの推進

- 子育て支援の取組の推進（南区子育て支援ルーム「すくすくみなみ」の充実など）
- 地域で高齢者を見守り支える仕組みづくりの推進（関係者，関係機関とのネットワークの充実・強化など）
- 区民の健康づくりを支援する取組の推進（健康づくりに取り組む市民グループ育成と地域での活動支援など）
- 学区単位で取り組んでいる「地域の安心安全ネットワーク形成支援事業」の発展



「南区に住んでいてよかった。」，「南区に住んでみたい。」
と誰もが実感できるまち

重点プロジェクト 2

美しい南区創出プロジェクト

「南区一斉清掃」をはじめとした区民参加による美化活動を継続しながら、より幅広い層の参加を呼び掛けます。

また、環境にやさしい暮らしへの転換（省エネ、ごみの減量、自家用車の利用抑制、公共交通の利用促進）に取り組めます。

美化活動の推進

- 「南区一斉清掃」をはじめとする美化活動の一層の推進
- 不法投棄対策として地域と行政の情報共有，連携した取組の推進
- 地域での総合的な環境行政を推進する「南ECOまちステーション」による情報提供，啓発活動の推進

地球環境に配慮したエコライフ活動の推進

- 地域での総合的な環境行政を推進する「南ECOまちステーション」による情報提供，啓発活動の推進
- 地域ぐるみで環境にやさしい暮らしの取組を推進
- 公共交通の利用による歩いて楽しいまちづくりの推進

まちなか緑化の推進

- 住宅，事業所などの緑化の推進
- 屋上，壁面などの緑化の推進
- 地域住民の参加による公園の一層の活用

散乱ごみや不法投棄がなく，環境と共生する「美しいまち」

重点プロジェクト 3 南区活力創造プロジェクト

幅広い業種の企業が集積する南区の特性を活かし、企業の“知”を活用した区民向け講座を開催するなど、区民と企業との交流を通じて地域との共生を図るとともに、持続的な企業活動の支援に取り組みます。

また、地元産の京野菜など農業の振興、地場産業の活性化、世界文化遺産の東寺をはじめとする、区内の魅力的な資源を活かした観光客の誘導など、賑わいの創出に取り組みます。



南区内の企業の“知”を活用した区民と企業との交流促進

- 南区内企業の“知”を活用した区民向け講座の開催
- 南区内企業による小学校などでの出前教室の開催
- らくなん進都*への企業誘致の推進

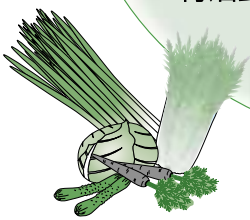


農業など地場産業の活性化

- 旬の地元産京野菜の区民へのPR・販売促進、小中学校などと協力した農業体験の場の提供
- 旬の地元産京野菜を使った食育活動の推進

南区ならではの賑わい空間の創出

- 南区内の観光情報（おすすめ散策ルートなど）の発信
- 現代アートなどを活用した南区らしい個性あふれる芸術文化の創造（アートモニュメントの設置など）
- 公共交通の利用による歩いて楽しいまちづくりの推進



*らくなん進都……新しい京都を発信するものづくり拠点として、まちづくりを進めている地域（油小路通を中心に概ね十条通、宇治川、東高瀬川、国道1号線に囲まれた約607ha）。



企業や地場産業が元気で、賑わいと活力にあふれるまち

南区基本計画の推進体制

- 南区基本計画の推進にあたっては、南区のまちづくりを推進する基幹会議となる「南区まちづくり推進会議」*を中心として、計画に掲げた目標の実現に向け、区民、関係団体、行政が力を合わせて、取組を進めていきます。
- また、南区基本計画と同列・相互補完の関係にある「はばたけ未来へ！ 京プランみやこ（京都市基本計画 第2期）」との連携を図りつつ、計画を推進します。

*「南区まちづくり推進会議」

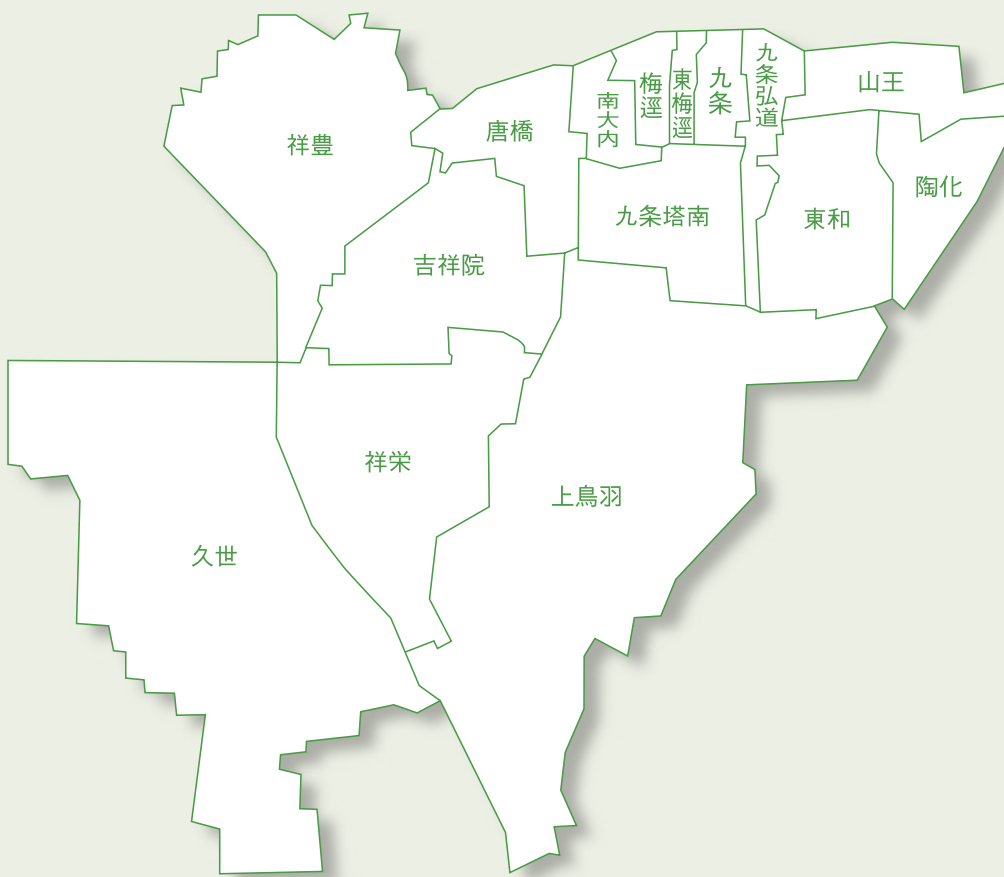
各学区自治連合会会長、各種団体の代表者、区役所を始めとする区内の行政関係機関で構成（平成16年設置）。



<南区まちづくり推進会議の様子>



<南区まちづくり推進会議を中心とした各種の取組風景>



南区

基本計画

● 資料編 ●

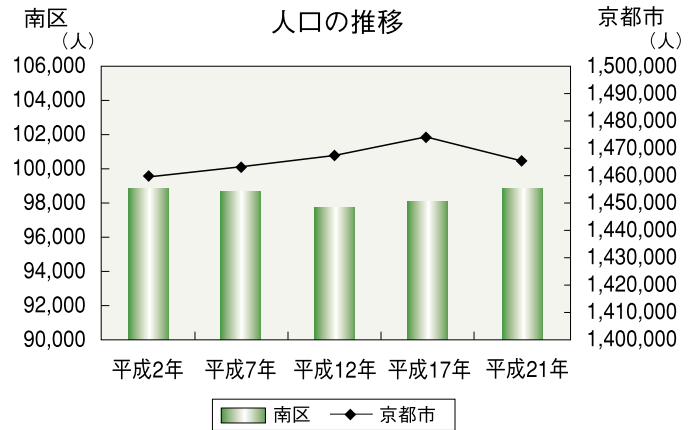
数値で見る南区の現状

I 人口編

(1) 人口の推移

近年、京都市の人口が減少傾向にあるのに対して、南区の人口は増加傾向にある。

資料：京都市推計人口統計調査



(2) 南区の年齢階層別人口割合 (人口ピラミッド)

平成2年と平成21年を比較すると、少子化により、14歳以下の年少層が約3割減少しているほか、高齢化の進展により、65歳以上の高齢者層がほぼ倍増している。

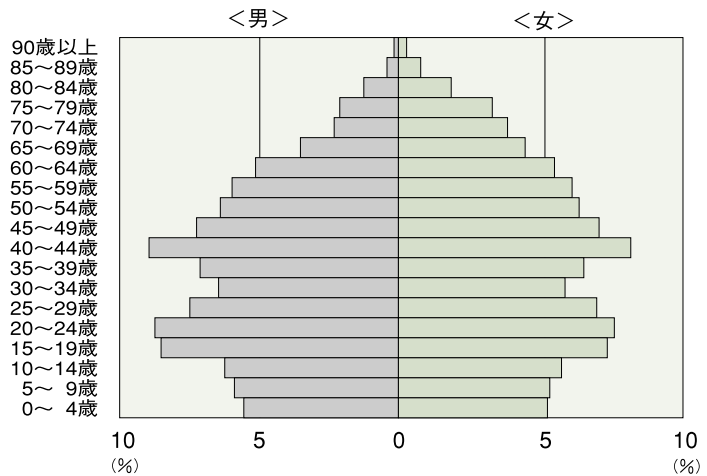
年少層 (0~14歳)
17.2% → **12.2%**

生産年齢層 (15~64歳)
70.7% → **66.5%**

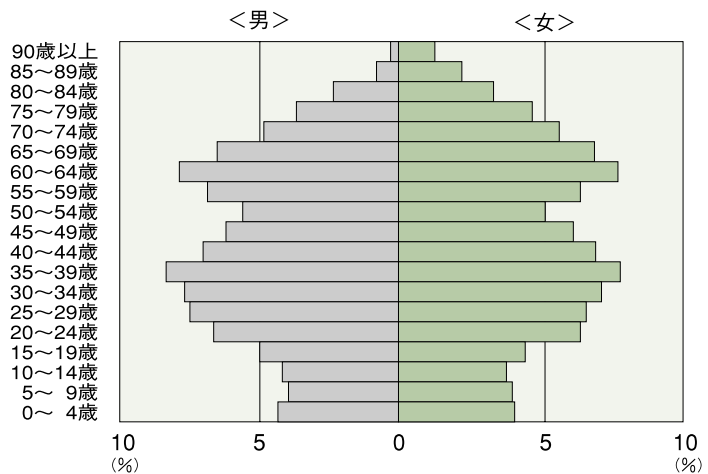
高齢者層 (65歳以上)
12.1% → **21.3%**

資料：京都市推計人口統計調査

南区の年齢別階層人口割合 (平成2年)



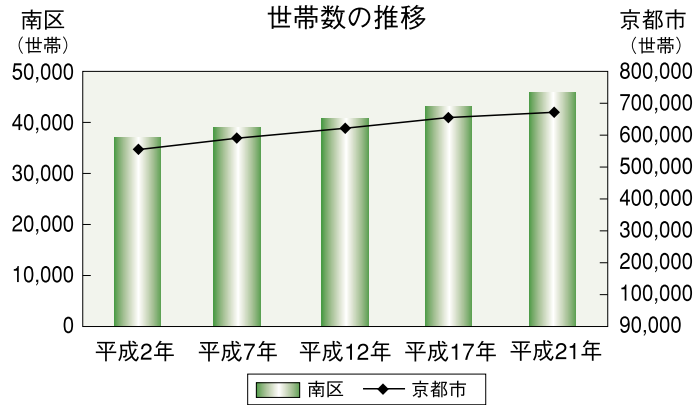
南区の年齢別階層人口割合 (平成21年)



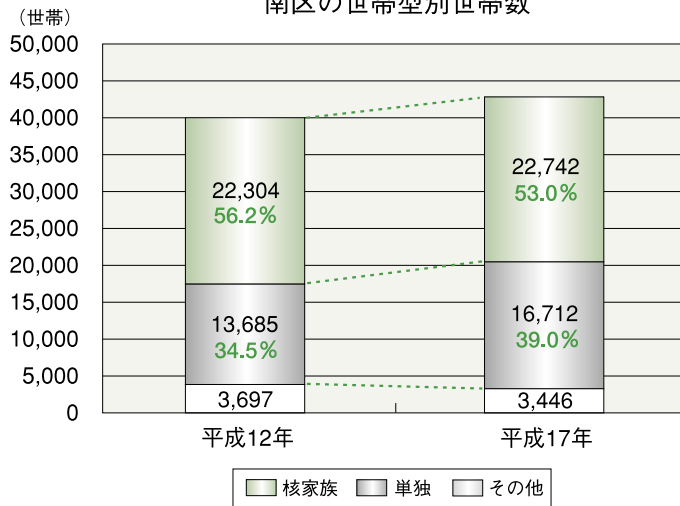
(3) 世帯数

京都市、南区ともに単独世帯の増加などにより、世帯数は増加傾向にある。

資料：京都市推計人口統計調査



南区の世帯型別世帯数



(4) 南区の世帯型別世帯数

平成12年と平成17年を比較すると、核家族世帯（夫婦のみ、夫婦と子ども等）の割合が減少する一方で、単独世帯の割合は増加している。

核家族世帯

56.2% → **53.0%**

単独世帯

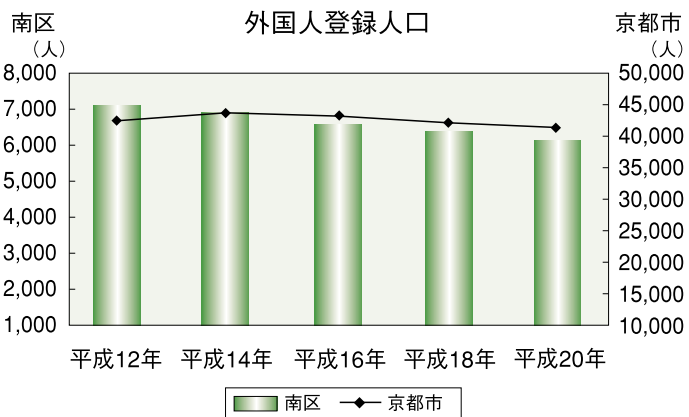
34.5% → **39.0%**

資料：国勢調査

(5) 外国人登録人口

京都市の外国人登録人口は、ほぼ横ばいとなっているのに対して、南区の外国人登録人口は減少している。

資料：京都市外国人登録人口



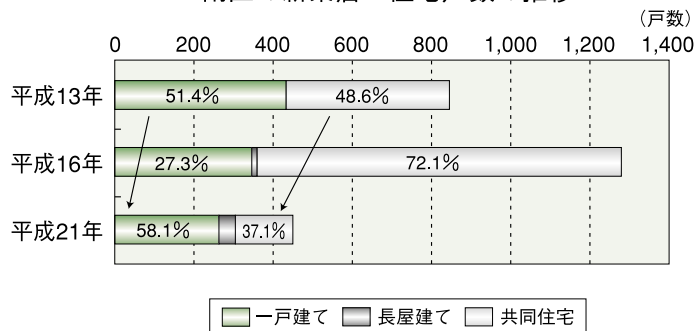
(6) 南区の新築着工住宅戸数

平成13年と平成21年を比較すると、着工戸数は減少しているものの一戸建ての割合は51.4%から58.1%へ増加している。

その一方、マンションなどの共同住宅の割合は48.6%から37.1%に減少している。

資料：国土交通省「新築着工統計調査報告」

南区の新築着工住宅戸数の推移

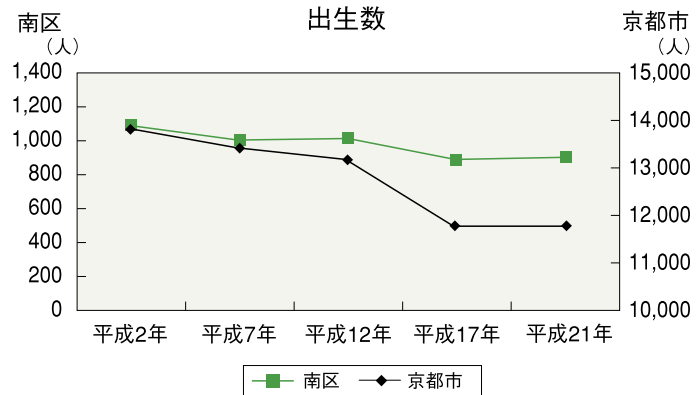


Ⅱ 福祉・健康編

(1) 出生数

京都市の出生数は減少傾向にあるが、南区の出生数は、ほぼ横ばいを維持している。

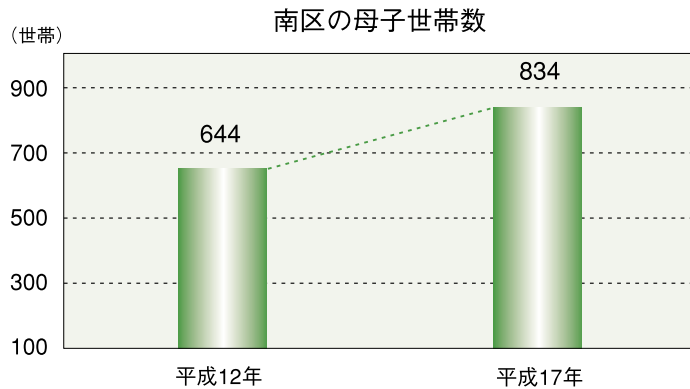
資料：京都市推計人口統計調査



(2) 南区の母子世帯数

平成12年から平成17年の間で、南区の母子世帯数は約1.3倍に増えている。

資料：国勢調査



(3) 高齢化率

平成12年と平成21年を比較すると、京都市、南区ともに高齢化率は、年々増加傾向にある。

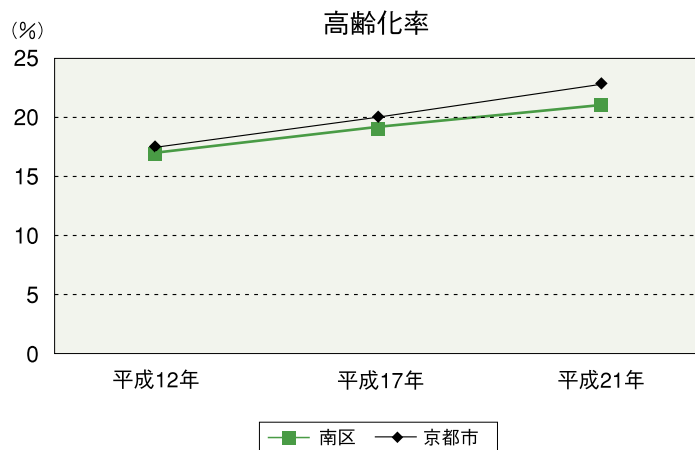
京都市

17.4% → **22.9%**

南区

16.9% → **21.3%**

資料：平成12年・17年は、国勢調査、21年は、京都市推計人口統計調査



(4) 特定健康診査結果

いずれの項目も京都市平均より悪くなっている。

<週3回以上朝食を抜く人の割合>

京都市9.1%，南区12.3%

<毎日飲酒をする人の割合>

京都市24.9%，南区25.5%

<煙草を今までに100本以上又は6か月以上吸い、かつ最近1か月間も吸っている人の割合>

京都市14.4%，南区15.8%

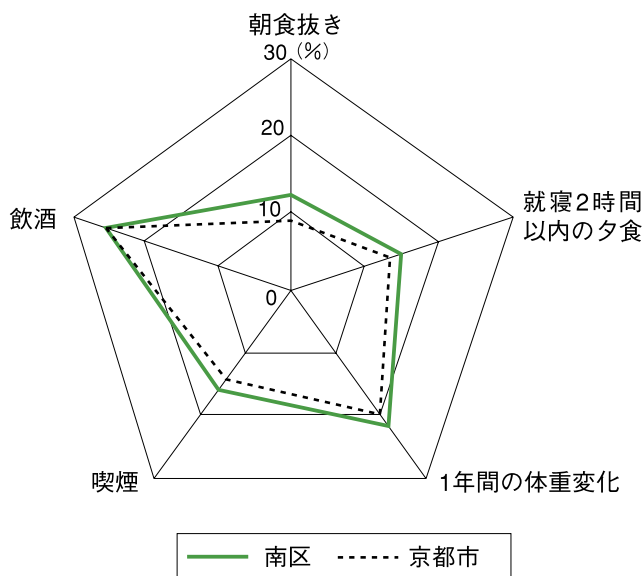
<この1年間で体重の増減が±3kg以上あった人の割合>

京都市20.0%，南区22.1%

<就寝前の2時間以内に夕食を取ることが週に3回以上ある人の割合>

京都市13.4%，南区14.9%

平成20年度特定健康診査結果



資料：平成20年度京都市特定健康診査結果（抜粋）

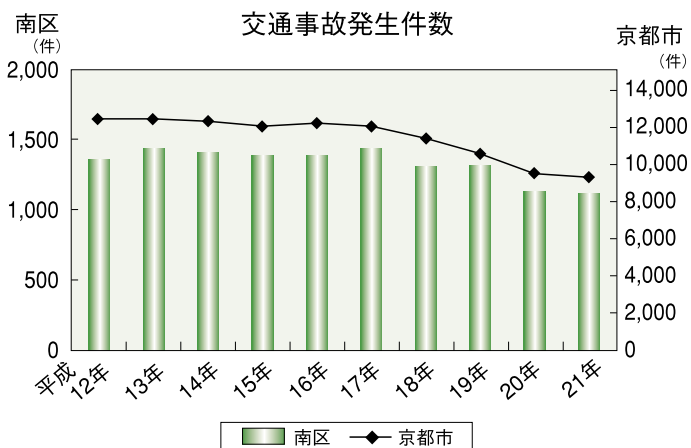
平成20年度特定健康診査受診率
京都市 21.2% 南区 18.2%

Ⅲ 安心・安全編

(1) 交通事故発生件数

京都市全体，南区とも交通事故発生件数は，減少傾向にある。

資料：京都市文化市民局市民生活部地域づくり推進課「京都市の交通事故」

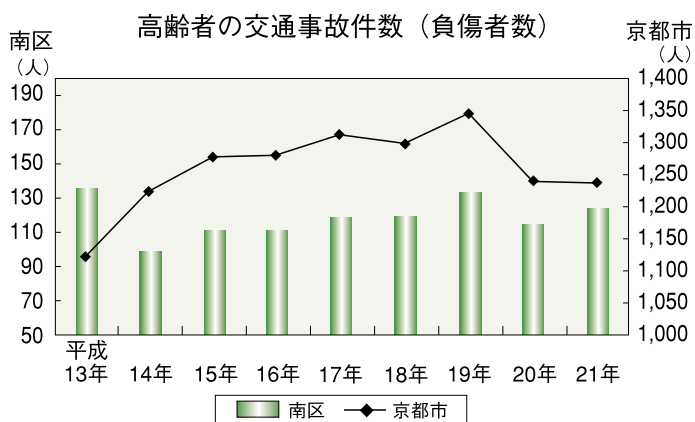


(2) 高齢者の交通事故件数

京都市の高齢者交通事故件数（負傷者数）は，平成13年から平成19年にかけて増加傾向にあったが，平成20年には減少した。

一方，南区では，平成13年から平成14年にかけて減少したものの，それ以降は増加傾向にある。

資料：京都市文化市民局市民生活部地域づくり推進課「京都市の交通事故」

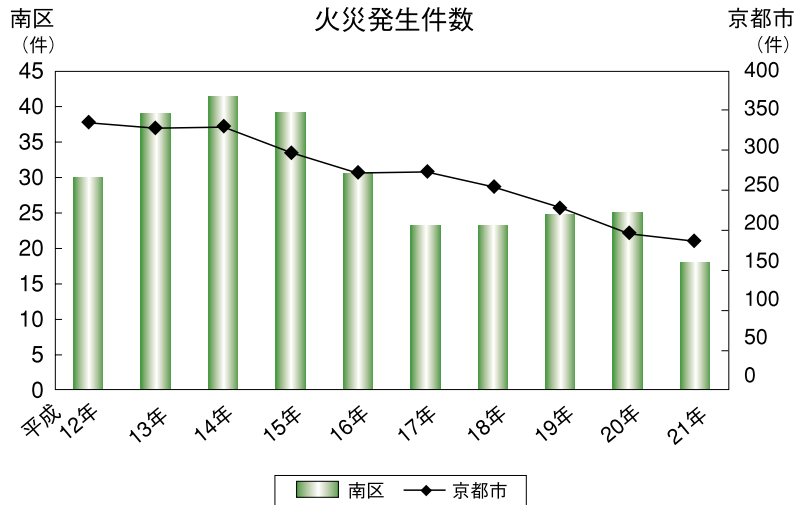


(3) 火災発生件数

京都市の火災発生件数は、減少傾向にある。

また、南区の火災発生件数は、近年、20件代でほぼ横ばいであったが、平成21年は18件となっている。

資料：京都市消防局「災害発生状況」

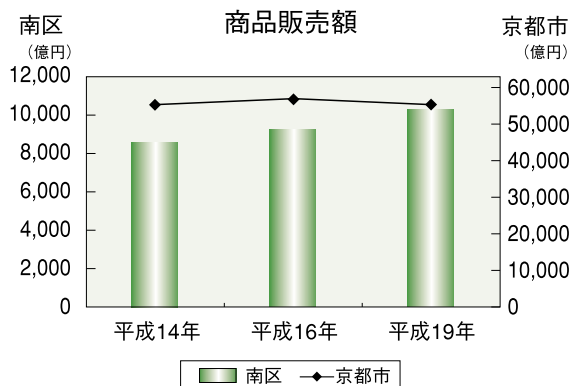
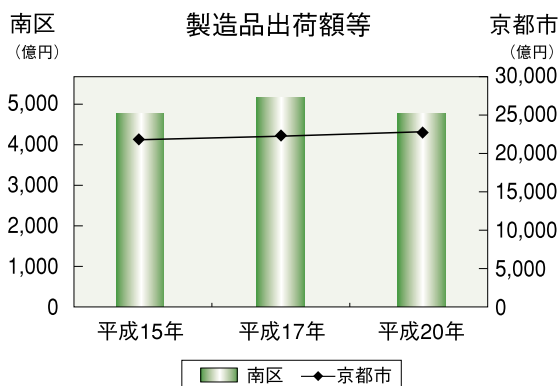
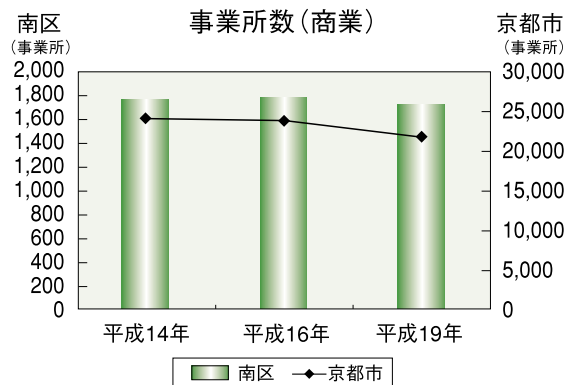
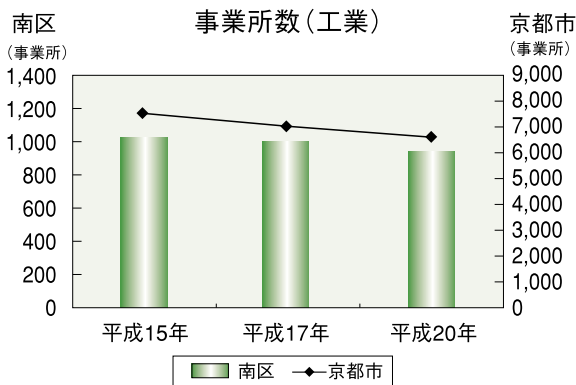


Ⅳ 活力編

(1) 事業所数・製造品出荷額等・商品販売額

工業統計によると、京都市、南区ともに事業所数（工業）は徐々に減少傾向にある。その一方、京都市、南区ともに、製造品出荷額等は、ほぼ横ばいである。

また、商業統計によると、京都市、南区ともに、事業所数（商業）は減少傾向にあるものの、南区の商品販売額は、増加傾向にある。

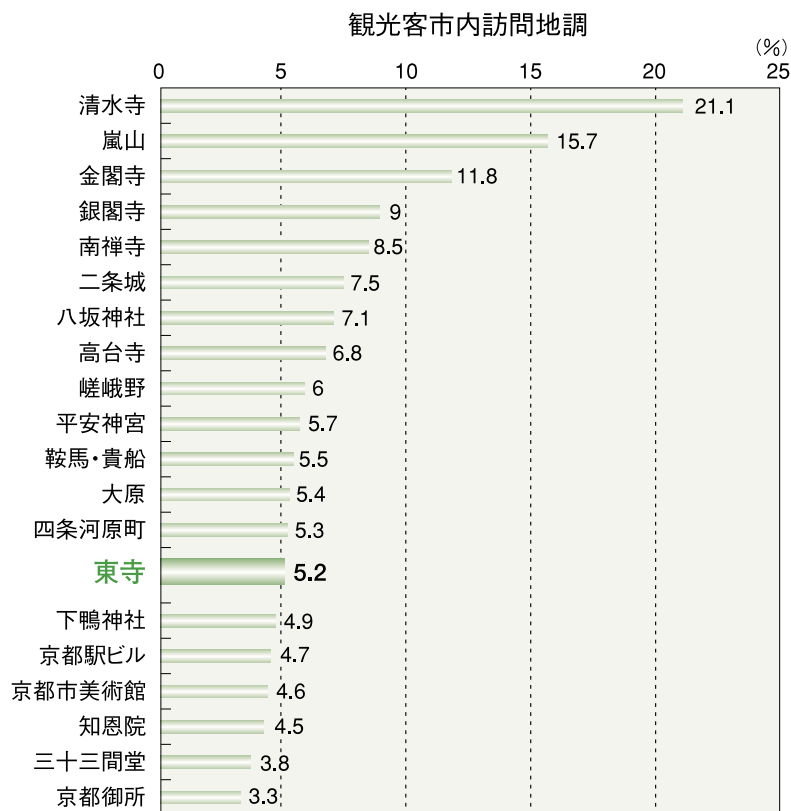


資料：工業統計調査，商業統計調査

(2) 観光客市内訪問地調

観光客が市内を訪れた訪問地調（複数回答可）によると、南区では、唯一、東寺が14位に入っている。

資料：京都市観光調査年報
平成21年



※複数回答のため合計は100%にならない。また、京都御所以下は省略。

南区基本計画の策定経過

日 時	内 容
平成20年12月	第1回 南区住民円卓会議 平成13年に策定した「南区基本計画」の3つの理念に基づき、「いのちと人権の尊重」、「区民が主役」、「新しい洛南の創造」部会を設置し、「南区基本計画」に掲げた取組項目の点検及び意見交換を実施
平成21年 1月	南区住民円卓会議アンケート調査 「南区基本計画」に掲げた取組項目についての区民の実感調査を実施 (回答者数：505名)
平成21年 3月	第2回 南区住民円卓会議 「南区基本計画」に掲げた取組項目の点検、意見交換を実施
平成21年 9月	南区基本計画策定委員会 第1回会議 これまでの取組経過の報告、「次期南区基本計画」の策定に向けた今後の進め方についての検討及び意見交換を実施
平成21年 9月 から11月	次期南区基本計画策定キャンペーン 「次期南区基本計画」についての周知と区民意見を集めるため、街頭（南区民ふれあいまつりの会場等）や区内の中学校を対象としたアンケート調査を実施 区民アンケート（回答者数：427名）、中学生アンケート（回答者数：463名）
平成21年12月	南区基本計画策定委員会 第2回会議 次期南区基本計画策定キャンペーンの結果報告、「次期南区基本計画」の構成等についての審議及び意見交換を実施
平成22年 3月	南区基本計画策定委員会 第3回会議 「次期南区基本計画（素案）」の審議を実施
平成22年 7月 から 8月	次期南区基本計画（素案）へのパブリック・コメント 「次期南区基本計画（素案）」への区民意見を募集（回答者数：84名）
平成22年12月	南区基本計画策定委員会 第4回会議 「次期南区基本計画（案）」の最終審議を実施

南区住民円卓会議委員名簿

「いのちと人権の尊重」部会

石原 國男	東梅逕学区自治連合会
尾石 金蔵	南区こころの健康を考える会
角藤 高吉	南区身体障害者団体連合会
島田喜久蔵	南区老人クラブ連合会
下川 学	京都府歯科医師会南支部
炭谷 富三	南区市政協力委員連絡協議会
瀬川 栄次	南区体育振興会連合会
高野 實義	祥豊学区自治連合会
名手 和子	南少年補導委員会
◎ 林 武志	東和学区自治連合会
○ 丸田 愛子	南民生児童委員会
丸田賢次郎	弘道学区自治連合会
水川 雅夫	上鳥羽学区自治連合会
三村 佳子	京都手をつなぐ育成会南支部
山下 治雄	南民生児童委員会
米田 忠雄	南区社会福祉協議会
余根田 保	南区社会福祉協議会

「区民が主役」部会

天野 広一	南区人づくりネットワーク実行委員会
石津 牧彦	南消防団
◎ 岩永 良徳	南大内学区自治連合会
北村 茂夫	南保健協議会連合会
木村 作也	梅逕学区自治連合会
駒田 忠雄	久世学区自治連合会
島 一嘉	京都中央農業協同組合
○ 嶋 宗孝	南区社会福祉協議会
持明院幸子	区民公募委員
鈴木 恵子	南区地域女性連合会
田中 一明	九条学区自治連合会
田中 成守	上鳥羽学区自治連合会
中澤 武史	京都市農業協同組合上鳥羽支部
野村 良博	吉祥院学区自治連合会
東山 静嶺	南区文化協議会
藤岡 正男	山王学区自治連合会
松井 憲昭	南区市政協力委員連絡協議会

「新しい洛南の創造」部会

芦谷 畝子	南区中学校PTA連絡協議会
岡 輝雄	唐橋学区自治連合会
加藤 修三	西大路駅周辺を美しくする会
叶 信治	地域包括支援センター運営会議
姜 主淳	在日本朝鮮人総聯合会京都府西支部
金 周萬	在日本大韓国民団京都府南支部
○炭谷 憲三	陶化学区自治連合会
敏森 克由	南区社会福祉協議会
◎東山 豊次	祥栄学区自治連合会
比田 弘明	南区交通安全推進連合会
福田智慧子	南区地域女性連合会
三木 清	南区体育振興会連合会
森岡 梅次	上烏羽学区自治連合会
森岡 隆司	南区市政協力委員連絡協議会
山下 泰生	株式会社堀場製作所
山田 健次	塔南学区自治連合会
山田万里子	南区人づくりネットワーク実行委員会

(敬称略，五十音順)

◎は座長，○は副座長を示す。

南区基本計画策定委員会委員名簿

石原 國男	東梅逕学区自治連合会
岩永 良徳	南大内学区自治連合会
	南区住民円卓会議 「区民が主役」部会 座長
岡 輝雄	唐橋学区自治連合会
岡田 典子	区民公募委員
木村 作也	梅逕学区自治連合会
駒田 忠雄	久世学区自治連合会
嶋 宗孝	南区社会福祉協議会
	南区住民円卓会議 「区民が主役」部会 副座長
鈴木 洋子	区民公募委員
炭谷 憲三	陶化学区自治連合会
	南区住民円卓会議 「新しい洛南の創造」部会 副座長
田中 一明	九条学区自治連合会
津止 正敏	立命館大学産業社会学部教授
徳地 正純	区民公募委員
野村 良博	吉祥院学区自治連合会
林 武志	東和学区自治連合会
	南区住民円卓会議 「いのちと人権の尊重」部会 座長
東山 豊次	祥栄学区自治連合会
	南区住民円卓会議 「新しい洛南の創造」部会 座長
藤岡 正男	山王学区自治連合会
堀越昇一郎	祥豊学区自治連合会
丸田 愛子	南民生児童委員会
	南区住民円卓会議 「いのちと人権の尊重」部会 副座長
丸田賢次郎	弘道学区自治連合会
森岡 梅次	上鳥羽学区自治連合会
山田 健次	塔南学区自治連合会

(敬称略, 五十音順)

区民アンケートで寄せられたメッセージ

質問

「南区で自慢できるもの・こと」「好きなもの・こと」「これから大切にしていきたいもの・こと」があれば教えてください。

〔回答が多かった上位項目〕 回答件数：654件

① 東寺に関すること ② 地域力 ③ 生活環境

- 東寺があること。これから大切にしていきたい。
女性・10歳代
- 東寺。出かけていても東寺の五重塔が見てくると帰ってきたあと実感します。
女性・30歳代
- 東寺の五重塔があり美観地区です。
不明・70歳代
- 東寺。世界遺産。小さな頃から見て育っている。
男性・80歳代
- 東寺が見える街並みが好きです。
不明・40歳代
- 東寺がある。世界遺産。世界に自慢できる。
女性・30歳代
- 東寺のライトアップが大変美しい。
女性・70歳代
- 世界遺産（東寺）に恵まれ、毎日散歩できること。
女性・70歳代
- やさしく親切な人が多い地域の人柄。
男性・10歳代
- 地域の方々とのふれあいがあること。
女性・10歳代
- 住民の絆。気取らない環境。
不明・60歳代
- 人の力。交流、ふれあいがある。
男性・50歳代
- まだまだ人と人のふれあいがある町だと思います。
男性・40歳代
- 温かい人間関係。
女性・30歳代
- 南区は地域のつながりが強い。お年寄りも多いがコミュニティがしっかりしている。
女性・30歳代
- あたたかい人間関係。
女性・40歳代
- 買い物の場所が便利。
女性・30歳代
- 人間関係が楽な地域。本音で話すことができる。
男性・70歳代
- 住みやすい（生活環境がよい）。
男性・60歳代
- 町内のコミュニケーション、近所づきあいが良い。
女性・60歳代
- ふれあいまつりをみんなで作っていること。
女性・30歳代
- 静かな環境。空気が良い。買い物施設も近くにあり、住むには良い。
男性・60歳代
- 地域仲良く暮らせること。
男性・30歳代
- 地域住民のお祭りである、ふれあいまつりを大切にしていきたい。
女性・30歳代
- 南区一斉清掃を地域住民みんなで協力し合っていること。
女性・60歳代
- 各地域が互いに協力し合っている。
男性・70歳代
- 老人福祉、地域のつながり。
女性・60歳代
- 一致団結でき、ボランティア精神を持っている住民。
女性・70歳代
- 畑があつたり、住宅地がのんびりゆつたりしている。公園が多い。
女性・40歳代
- 桂川駅ができて、これから発展していくのが楽しみ。
女性・30歳代
- 公園が多い。
女性・30歳代

中学生アンケートで寄せられたメッセージ

質問
1

「南区で自慢できるもの・こと」「好きなもの・こと」「これから大切にしていきたいもの・こと」があれば教えてください。

[回答が多かった上位項目] 回答件数:721件

① 東寺に関すること ② 地域力 ③ 生活環境

東寺のような素敵
な場所があること。
男子・2年生

世界遺産の東寺が
あること。
女子・3年生

東寺が近くにある
ということ。
男子・2年生

東寺があること。
東寺をこれからも大
切にしていきたい。
女子・3年生

東寺です。東寺
は、世界遺産にも
入っていて有名で
す。東寺の五重塔
は日本一です。
男子・2年生

地域の人の人柄。や
さしく親切な人が多い。
男子・2年生

地域の方々とのお
れあいがあること。
女子・3年生

みんなが元気よくあ
いさつしているところ。
女子・2年生

世界遺産である
東寺。また、そこ
で行われる行事。
女子・2年生

朝、学校に行く時に「おはよう
ございます」と言ったら、お年寄
りの皆さんは笑顔で返してくれま
す。学校から帰ってきたら、いろ
いろな人が「おかえりなさい」と
言ってくれます。 女子・3年生

自然あふれる場所
を守って、人と人との
つながりを大切に
していきたい。
男子・3年生

落ち着いた
所が好き。
女子・3年生

質問
2

南区について、あなた自身の手で「良くしたいもの・こと」があれば教えてください。

[回答が多かった上位項目] 回答件数:457件

① 美化 ② 公共施設等の整備 ③ 地域力

南区をもっときれ
いな町にしたい。
男子・3年生

地域をきれいにする
ことです。
女子・3年生

桂川の整備。
女子・3年生

東寺の観光などで
来る人が多いのに、地
域が汚いから、掃除を
してきれいにする。
女子・3年生

道にごみがいつば
い散らかっているし、
ごみ拾いしてなく
していききたい。
女子・3年生

これからもごみのポイ
捨てがながい気をつける。
女子・3年生

ごみをなくして町
をきれいにするこ
と。
男子・3年生

東寺のお堀をきれいにする。
女子・2年生

もっと公共の
場のごみを減ら
したい。
男子・2年生

「あいさつ」を
始めとするマナー
がきちんとできる
区域にしたいです。
女子・3年生

特色ある町にする
ため、地域の人々と交
流を深め、協力したい。
男子・2年生

道路の整備。
女子・2年生

環境を良くして
いききたい(公園や
色々な場所)。
男子・2年生

道とか公園とかを
きれいにする。
女子・2年生

「南区基本計画(素案)」へのパブリック・コメントに寄せられたご意見・ご提案

[回答が多かった上位項目] 回答件数：110件

① 地域力 ② 活力都市 ③ 福祉・健康

地蔵盆や夏祭り等の地域で集う場が数多くあるのが魅力。将来にも残していきたい。

南区内女性・10歳代

働き盛りの世代がもう少し気軽に、町内の活動に参加できるようにする策が必要。また、町内の組織間の連携を深めることも大切。

南区内男性・50歳代

育児で困ったときに気軽に相談できる窓口についての情報を、ホームページ等でもっと提供してほしい。

南区内女性・20歳代

独居老人の方の情報が掴みにくい。高齢者の見守りと支援の輪を作ることは大切だが、人手が足りず、町内の取組だけでは限界がある。

南区内男性・60歳代

すくすくみなみには大変お世話になっているが、自宅から距離があり車で通わなければならず不便。近所にも作ってほしい。

南区内女性・20歳代

今後の地域を担う人材の育成に向け、幼少から地元の歴史を学ぶとともに地域活動に参加し、郷土愛を育むことが大切。地域清掃等の活動をさらに進め、学校の社会学習の時間を活用した勉強会を行ってはどうか。

南区内男性・30歳代

町内会の役員のなり手がいない理由のひとつに、活動内容が多岐にわたり、相当な時間と労力が必要である。事務的な面で活動を支えるサポーターの育成等の支援策が必要。

南区内男性・20歳代

区内の医療機関、ボランティア、行政が連携し、高齢者が地域で健やかに暮らせるよう支援する分野横断的なオープン型のネットワークを構築することが望ましい。

南区内男性・40歳代

子育てボランティアに携わっている。他のボランティアとの情報の共有・連携を深めることで、さらに充実した活動ができると思う。

南区内女性・40歳代

南区では南区子ども問題連絡会がうまく機能し、虐待の防止に役立っていると思う。ただ、虐待は外から見えないことが多いので、関係機関の連携強化に一層力を入れる必要がある。

他区内女性・40歳代

地域の繋がりが強く、コミュニティがしっかりしているのが良い。子どもたちのためにも、この温もりを将来に伝えていきたい。

南区内女性・20歳代

授業で保育園での体験学習があり、とても勉強になった。社会学習ができる機会がもっと増えると良いと思う。

南区内女性・10歳代

町内会の役員のなり手がなく、選出の時いつも難渋する。町内会は必要であると思うので、組織のあり形を考えることが必要。

南区内男性・40歳代

高齢者の孤立を防ぐため、日頃からの声かけが必要。また、他人を警戒する高齢者の安全を守るためにも、行政が安全確保への取組を充実することが必要である。

南区内男性・60歳代

小学校で「認知症」についての絵本読み聞かせを開催し、小さいうちから理解を深めてほしい。

南区内男性・40歳代

学校の部活動で参加している地域の清掃活動が地域の美化に役立っていると思うと嬉しい。

南区内女性・10歳代

少子化対策のひとつとして、小学校(低学年)、幼児が遊べる公園をもっと作ってほしい。

南区内女性・30歳代

区内には公園が多数あるが、時間帯によっては利用者が少ないので、もう少し有効な利用を考えてはどうか。

南区内男性・50歳代

ごみが減り、きれいなまちになったら良いと思う。地域の掃除等にも、もっと参加していきたい。

南区内女性・10歳代

よく道路を横断している歩行者、自転車を見かけるが、大きな事故になりかねず危険である。誰もが安心して歩けるバリアフリーのまちづくりに取り組んでほしい。

南区内男性・40歳代

歩道が狭かったり、段差があって、危ない道路がある。お年寄りや子どもでも安心して歩けるようにしてほしい。

南区内女性・10歳代

南区は京野菜の産地だが、スーパー等で南区産の野菜を見ることがない。臨時の直売等を区内でしてほしい。

南区内女性・20歳代

京都市内で現代アート展が開催されている流れを汲み、南区内にあるギャラリーを利用したまちづくりをするのはどうか(例:京都駅南口駅前広場への関連モニユメントの設置など)。

南区内男性・20歳代

区内には幅広い企業の本社や工場が集まっているので、企業が培ったノウハウを何らかの形で地域活動に還元する方策を検討すれば、よい成果が見込めるのではないが。

南区内男性・40歳代

区内の豊かな農地を保全し、未来に受け継ぐには、農業の振興が不可欠。地下鉄駅での採れたて野菜の販売をしてはどうか。

南区内男性・40歳代

観光産業の重要性が増す中、もっと区内の魅力をアピールしないと、他区に取り残されるのではないが(例:東寺の弘法市を南区版「蚤の市」として売り込むなど)。

市外男性・30歳代

東山のものに比べ、東寺のライトアップはほとんど話題にならない。PRすればもっと人が集まり、まちに活気が生まれるのでは。

南区内女性・10歳代

色々な国の出身の方とも分け隔てなく仲良く過ごせる一体感が南区の特色のひとつだと思う。これからもこの交流の輪を大切にしたい。

南区内女性・10歳代

山王学区東部の住環境整備事業で、多くの空地が発生しているほか、陶化、山王小の跡地活用問題もあるので、多文化共生のまちづくりの視点を活かした施設を作れないか。

南区内男性・60歳代

区民の目線に立った区役所づくり(来庁者への積極的な声かけ、問い合わせへの確実な返答等)を望む。

南区内男性・70歳代

南区の東西(上鳥羽周辺)の交通の便を良くしてほしい。

他区内女性・20歳代

「住んでいてよかったと実感できるまち」とは、安心して暮らせる町であることが前提。そのために、たくさんの住民が地域と繋がって暮らすまちにしてほしい。

市外男性・60歳代

京都駅の南側は駐輪場が少なく、放置自転車があふれている。有料駐輪場を整備してはどうか。

南区内男性・40歳代

基本計画の内容は賛同するものばかりで、実現するとよいと思うが、机上の論理にならないが不安。ボランティアという、人の善意による曖昧な力に頼るのではなく、責任ある必然的な立場の力が必要であると考えている。

南区内女性・50歳代

人それぞれ考え方(案)も違い、ボランティア等に興味を持ち、積極的に参加される方もいれば、そうでない方、事情により出来ない方もいるので、強制的、半強制的にならない地域づくりを望む。

南区内女性・40歳代

市政情報の提供方法にインターネットを使うのはこれから重要だと思うので、区役所の入口にタッチパネル式のパソコンを置くのはどうか。

他区内女性・20歳代

未来の南区のまちづくりへのメッセージ

「南区基本計画」は、計画策定委員会でのご審議や区民の皆様からいただいた多くのご意見・ご提案をしっかりと盛り込み、南区らしきがあふれるまちづくりの指針となりました。

今後、計画に掲げる「3つの未来像」の実現に向け、“地域力(みなみ力)”を合言葉として、区民の皆様をはじめ、各種団体、企業の皆様方とともに、一丸となって取組を進めて参りますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

南区長 岡山 佳代子

<南区基本計画策定委員の皆様からいただいたメッセージ>

南区内に数多くある公園ごとに特色を持たせるなど、公園の利用者を増やし、地域での交流も促進。

南区への玄関口となる京都駅南口の整備は10年後を見据えて、特に重点的な取組を。

未来像の実現に向け、目的と期間を明確にしつつ、地元と協力して、予算を確保する努力を忘れずに。

地域と企業が話し合える場を設けたりして、お互いの連携を深め、南区の新たな活力を創出。

青空市場を設け、地元産の農作物を販売するような、農業の振興と地域の交流促進を両立。

学校での朝の声かけなど、地域の子どもたちと触れ合う機会を増やして、地域力(みなみ力)をパワーアップ。

国道1号線沿いに大規模なパーク&ライドを実施して、自動車のCO₂削減と交通渋滞の緩和を。

マンションなどを建設する際には、地元と事前に協議する公のルールを定めるなど、地域力(みなみ力)を強化。

元気で意欲がある高齢者の方が、積極的に地域の活動に参加してもらえるような工夫を!

南区にある企業(特に大企業)の力を生かしたまちづくりを通じて、地域の活性化を。

子どもが主役となるような地域の催しを通じて、地域への関心と愛着の向上を。

区内にある歴史的な観光資源の発掘・PRを展開して、賑わいづくりを。

地域みんなの心にタッチ! 地域力(みなみ力)で育む“笑顔”あふれる南区のまちを実現。

南区一斉清掃への若者の参加をもっと増やして、美しいまちを。

災害などの非常時に備えて、中・高校生の自主防災会への参加など、地域全体での取組の輪を拡大。

子どもからお年寄りまで、明るい笑顔と元気な声があふれるまちづくりに向けた取組を。



南区シンボルマーク

平成23年2月発行

京都市南区役所

TEL.075-681-3111 (代表)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/minami/index.html>

京都市印刷物第223243号

